



TITLE:

彙報

AUTHOR(S):

---

CITATION:

彙報. 東南アジア研究 1965, 3(3): 207-210

ISSUE DATE:

1965-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/55101>

RIGHT:



## 目 次

- 1 東南アジア研究センター管理委員会委員委嘱について
- 2 東南アジア研究センター管理委員会名簿
- 3 東南アジア研究センター管理委員会開催日および議題
- 4 東南アジア研究センター運営委員会名簿
- 5 東南アジア研究センター運営委員会開催日および議題
- 6 東南アジア研究センター学外研究者追加
- 7 東南アジア研究センター研究例会記事
- 8 国外からの訪問者
- 9 関係者往来
- 10 バンコク連絡事務所記事

### 1 東南アジア研究センター管理委員会 委員委嘱について

昭和40年10月26日付けをもって、次の二教授が東南アジア研究センター管理委員に任命された。

結核研究所長 長 石 忠 三  
防災科学研究所長 速 水 頌 一 郎

### 2 東南アジア研究センター管理委員会名簿 (昭和40年12月31日現在)

委員 長	農 学 部 長	小 林 章
副委員 長	人文科学研究所長	森 鹿 三
委 員	文 学 部 長	井 上 智 勇
〃	教 育 学 部 長	重 松 俊 明
〃	法 学 部 長	田 畑 茂 二 郎
〃	経 済 学 部 長	岸 本 英 太 郎
〃	理 学 部 長	後 藤 良 造
〃	医 学 部 長	山 田 肇
〃	薬 学 部 長	上 尾 庄 次 郎
〃	工 学 部 長	桜 田 一 郎
〃	教 養 部 長	山 下 孝 介
〃	結核研究所長	長 石 忠 三
〃	防災科学研究所長	速 水 頌 一 郎
〃	東南アジア研究センター所長	岩 村 忍
幹 事	庶 務 部 長	内 藤 和 美
〃	経 理 部 長	西 間 本 久 郎

### 3 東南アジア研究センター管理委員会 開催日および議題

昭和40年9月26日

昭和40年度東南アジア研究センター研究計画変更  
並びに追加予算書について

### 4 東南アジア研究センター運営委員会名簿 (昭和40年12月31日現在)

所 長	人 文 科 学 研 究 所 教 授	岩 村 忍
委 員	文学部教授	泉 井 久 之 助
〃	文学部教授	織 田 武 雄 (人文・社会科学部主任)
〃	教育学部教授	相 良 惟 一 (総務部副主任)
〃	法学部教授	猪 木 正 道 (人文・社会科学部副主任)
〃	経済学部教授	堀 江 保 藏 (総務部主任)
〃	理学部教授	芦 田 譲 治 (自然科学部主任)
〃	医学部教授	美 濃 口 玄
〃	医学部教授	西 占 貞
〃	薬学部教授	木 島 正 夫
〃	工学部教授	瀧 本 清
〃	農学部教授	四 手 井 綱 英 (自然科学部副主任)
〃	農学部教授	川 口 桂 三 郎
〃	教養部教授	柴 田 実
〃	教養部教授	吉 井 良 三
〃	東南アジア研究センター教授	本 岡 武
〃	東南アジア研究センター助教授	石 井 米 雄

### 5 東南アジア研究センター運営委員会 開催日および議題

昭和40年9月21日 (第7回)

- 1 養成計画にもとづく奨励金支給の件  
1 名追加 10月より支給
- 2 昭和41年度留学生募集の件
- 3 ビルマ・タイ計画変更の件  
文部省大学学術局大学課長 吉里邦夫 8日  
間タイ国出張
- 4 昭和40年度東南アジア研究センター研究計画変

更並びに追加予算書の管理委員会附議の件  
昭和40年9月28日（第8回）

- 1 出版について
- 2 バンコク連絡事務所のありかたについて

昭和40年11月9日（第9回）

- 1 次の学外者の研究参加が承認された  
京都府立大学助教授 服部共生
- 2 東南アジア留学生選考試験について

昭和40年11月16日（第10回）

第2次5ヶ年計画について自由討議  
昭和40年11月30日

- 1 東南アジア研究センター第2次5ヶ年計画について
- 2 所長の東南アジア出張に伴う所長事務代理について

期間 1月9日～29日

#### 6 東南アジア研究センター学外研究者追加

京都府立大学農学部服部共生助教授の学外研究者としての参加が次の条件のもとに認められた。

研究内容：東南アジア水田土壌の鉱物学的研究

参加期間：自昭和40年10月1日至昭和41年3月31日

#### 7 東南アジア研究センター研究例会記事

年 月 日	講 演 者	題 名
昭和40年9月11日	Dr. Kasem Udayanin (チュラロンコーン大学)	「Government of THAILAND」
昭和40年9月15日	藤 原 利 一 郎	「マラヤ華僑調査」
	日 比 野 丈 夫	
	船 越 昭 生	
昭和40年9月15日	田 川 基 二	「タイ国のシダ植物」
昭和40年9月30日	猪 木 正 道	「ラオス・カンボジア・ベトナムをめぐる政治情勢」
	清 永 敬 次	「タイの税制」
	福 島 徳 寿 郎	「タイ国地方行政の特質——郡長の研究を中心に」
昭和40年10月14日	西 田 龍 雄	「タイ国北部の言語調査」
	矢 野 暢	「タイ国南部社会の近代化——Social Communication の実態」
	桂 満 希 郎	「タイ国チュラロンコーン大学に留学して」
昭和40年10月28日	川 口 桂 三 郎	「東南アジアにおける水田土壌調査の問題点」
	寺 松 孝	「タイ国における肺結核外科」
	東 昇	「タイ出血熱病原体に関する研究」
昭和40年11月11日	沢 田 敏 男	「タイ国における農業水利計画の現状と2, 3の問題点」
	南 勲	「チャオプラヤ河の塩分分布と一水文特性」
昭和40年11月18日	岸 幸 一 (アジア経済研究所)	「インドネシアの最近の政情について」
昭和40年11月25日	吉 井 良 三	「インドネシア調査および生物班の計画」
	酒 井 敏 明	「インドネシアの商品作物と農民」

#### 8 国外からの訪問者

昭和40年8月24日	Dr. Herman B. Wells	Chancellor Indiana University
昭和40年8月24日	President James Perkins	President Cornell University
昭和40年9月9日	Dr. John Scott Everton	Executive Director Overseas Educational Service
昭和40年9月11日	Dr. Kasem Udayanin	Dean, Dept. of Politic Administration Chulalongkorn University

彙 報

昭和40年9月21日	Prof. Carl H. Landé	Assistant Professor Political Science, Yale University
昭和40年9月21日	Mrs. Nobleza C. Asuncion Landé	Hall of Graduate Studies Yale University
昭和40年9月22日	Prof. James S. Earley	Professor of Economics University of Wisconsin
昭和40年9月24日	Mr. Chales Lantz	East West Center University of Hawaii
昭和40年10月2日	Prof. Kurt L. London	Director Institute for Sino-Soviet Studies The George Washington University
昭和40年10月5日	Dr. Glen Bowersox	Officer in Charge of Programs The Asia Foundation
昭和40年10月16日	Ungku A. Aziz	Dean, Department of Economics University of Malaya
昭和40年10月20日	Mr. Haydn Willams	President The Asia Foundation
昭和40年11月8日	Dr. Harold J. Coolidge	Executive Director National Academy of Sciences National Research Council Pacific Science Board
昭和40年11月9日	Prof. Richard N. McKinnon	Professor of Japanese Literature Washington University
昭和40年11月15日	Prof. Lynne L. Merritt	Vice-President Indiana University College of Arts and Sciences
昭和40年11月29日	Dr. Glen Bowersox	Officer in Charge of Programs The Asia Foundation
昭和40年11月29日	Mr. Frank E. Dines	Assistant Representative The Asia Foundation Viet Nam Office

9 関係者往来 (昭和40年8月20日から昭和40年12月31日)

氏 名	出 発	帰 国	行 先
東 昇 (京大・ウイルス研・教授)	40. 8. 2	40. 8. 24	タイ
川口桂三郎 (京大・農・教授)	8. 2	8. 24	フィリピン, タイ, マレーシア
沢田敏男 (京大・農・教授)	8. 14	8. 27	タイ
南 勲 (京大・農・教授)	8. 14	8. 27	タイ
今立源太良 (東京医科歯科大・助手)	7. 29	8. 27	インドネシア
小林 章 (京大・農・教授)	8. 3	8. 29	フィリピン, イラン, タイ, インド
寺松 孝 (京大・結研・助教授)	8. 3	8. 31	タイ
河津一儀 (京大・農・助手)	8. 2	8. 31	タイ, マレーシア
小林達治 (京大・農・助手)	8. 4	9. 2	タイ, マレーシア
口羽益生 (竜谷大・助教授)	7. 2	9. 5	マレーシア
梅田輝世 (関学大・大学院・文学研究科)	7. 5	9. 5	マレーシア

氏 名	出 発	帰 国	行 先
吉 井 良 三 (京大・教養・教授)	7. 15	9. 7	インドネシア
猪 木 正 道 (京大・法・教授)	8. 29	9. 10	タイ, ラオス, カンボジア, ベトナム
谷 口 敬 一 郎 (京大・工・助教授)	8. 15	9. 13	マレーシア
鈴 鹿 恒 茂 (京大・工・助教授)	8. 15	9. 13	マレーシア, タイ
入 江 恒 爾 (京大・工・講師)	8. 15	9. 13	マレーシア
港 種 雄 (京大・工・講師)	8. 15	9. 13	マレーシア, タイ
藤 本 勝 次 (関西大・教授)	7. 5	9. 15	マレーシア
前 田 清 茂 (天理大・講師)	7. 16	9. 15	マレーシア
酒 井 敏 明 (京大・大学院・文学研究科)。	7. 15	9. 20	インドネシア
坪 内 良 博 (京大・文・研修員)	6. 15	10. 10	マレーシア
赤 井 重 恭 (京大・農・教授)	10. 2	11. 6	タイ, マレーシア, シンガポール, カンボジア, 中華民国
栗 本 一 男 (京大・教育・助手)	11. 22	12. 21	インドネシア, タイ, マレーシア
渡 部 忠 世 (京都府大・助教授)	7. 1	12. 27	タイ, ラオス
森 口 兼 二 (京大・教育・助教授)	11. 1		タイ, マレーシア, シンガポール, インドネシア, カンボジア
北 川 尚 史 (奈良学大・講師)	11. 7		タイ
田 川 基 二 (京大・理・助教授)	11. 9		タイ
岩 槻 邦 男 (京大・理・助手)	11. 9		タイ
福岡 誠 行 (京大・大学院・理学研究科)	11. 7		タイ
矢 野 暢 (京大・法・研修員)	11. 15		タイ, カンボジア, マレーシア
本 岡 武 (京大・東南ア研・教授)	10. 1		タイ, マレーシア
水 野 浩 一 (京大・東南ア研・研修員)	11. 1		タイ
飯 島 茂 (京大・東南ア研・助手)	11. 1		タイ, ビルマ
川 口 桂 三 郎 (京大・農・教授)	12. 2		セイロン, カンボジア, マレーシア, タイ, フィリピン, 香港
久 馬 一 剛 (京大・農・助手)	12. 2		セイロン, カンボジア, マレーシア, タイ, フィリピン, 香港
藤 吉 慈 海 (京大・人文研・助手)	12. 3		タイ, ラオス, マレーシア, 台湾

## 10 バンコク連絡事務所記事

京都大学東南アジア研究センター本岡武教授は同センター・バンコク連絡事務所にて、所長事務をとるため、10月1日タイ国に向けて出発した。同教授の連絡事務所駐在は昭和41年3月31日までと予定されている。

バンコク連絡事務所名ならびに所在地：

Bangkok Liaison Office

The Center for Southeast Asian Studies of Kyoto University

26/2 Soi Somprasong 1 Petchaburi Road,

Bangkok Thailand